

平成27年度指定管理者モニタリングレポート
(処遇施設用)

子ども家庭部 保育課	
調査実施日	平成27年7月16日

施設名	王子本町保育園	指定管理者	社会福祉法人ゆうゆう
-----	---------	-------	------------

1. 指定管理者の概要（業務内容、指定管理者施設、経営の状況）

本部所在地：山梨県甲府市住吉3-24-20
 設 立：平成17年3月25日
 代 表 者：理事長 矢巻 行祥
 運営する施設：認可保育園すみよし愛児園（定員60名、山梨県甲府市）
 認可保育園石和第五保育所（定員80名・山梨県笛吹市・管理委託）

経営の状況

- ・平成26年4月1日より、王子本町保育園の管理代行を開始。
- ・平成27年度の指定管理料（協定書に基づく）は、202,746千円。ただし、在籍児が定員に欠ける場合等、状況に応じて減額となる。
- ・協定期間は、平成26年4月1日～平成31年3月31日の5年間。

2. 施設の概要（所在地、規模等、従事職員数）

所在地：北区王子本町3-3-3-101
 規 模：都営住宅併設1階部分、建物延床面積800,99㎡、園庭456,194㎡
 従事職員数（平成27年4月1日現在）

【常勤職員】		【非常勤職員】	
園長	1名	保育補助	6名
主任保育士	1名	囁託医	1名
保育士	23名		
看護師	1名		
栄養士	3名		
調理員	1名		

3. 事業の概要（サービスの概要、自主事業等）

認可保育園

- ・一般開所時間 午前7時15分～午後6時15分（11時間保育）
- ・入所可能な児童の年齢 生後8カ月～
- ・定員

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
9名	18名	18名	18名	18名	18名	99名

・特別保育事業

2時間延長保育 定員20名 午後6時15分～午後8時15分
 スポット保育 延長保育に空きのある場合に実施
 一時預かり保育 定員3名 月～土曜日 午前8時～午後6時

・特別支援児保育

- ・地域活動、子育て支援、お年寄りとの交流、小中高生の育児体験受入れ、在宅支援活動 等

4. 項目別評価		
①基本方針・施設長	評価	B 適正
<p>【基本方針・組織】</p> <p>法人の基本方針である「一人ひとりの子どもの心に寄り添う保育、子どもを本当に大事にする保育」を運営当初から掲げ、自分は大事にされているという自尊意識を子どもたちが持てるような保育を実践している。引継保育で学んだ北区の保育に法人の保育を加え、保育報告会を頻繁に実施し、より確かな保育実践のための体制作りに取り組んでいる。</p> <p>【施設長】</p> <p>保育園の運営を統括する立場として、保護者との信頼関係の構築や、地域との関係づくりに努めている。保育については、主任やリーダーとともにカリキュラムや記録について丁寧に指導を行っているほか、職員間で話し合いの機会を持ち、情報の共有を行っている。</p> <p>【開所】</p> <p>北区立保育所条例施行規則で規定する開所日・開所時間を遵守している。</p>		
②従事者	評価	B 適正
<p>【従事者配置】</p> <p>区基準以上の職員を配置している。また、開所時間帯で常時、保育士（有資格者）を2名以上配置しており、適切である。</p> <p>【労働環境】</p> <p>労働基準法に則した規程の整備や各種届出がされている。各職員の労働条件（勤務時間、賃金、休暇等）、労働保険及び社会保険への加入状況も適正である。</p> <p>【健康管理】</p> <p>採用前の健康診断は適正に実施されている。年1回の職員全員の健康診断の実施を予定している。また定期的に本部職員が訪問し、希望する職員と面談を実施し、職員一人一人にきめ細やかな配慮が行われている。</p> <p>【研修】</p> <p>園内研修、園外研修、法人内交流を通し幅広い研修に参加している。研修後は、職員会議にて毎月報告を行っており、職員間で情報共有を図っている。</p>		
③施設管理	評価	B 適正
<p>【建物設備】</p> <p>必要な施設の設備機器の保守点検を行っている。施設内に特段危険な箇所は見受けられなかった。住宅団地の入居が始まり、保育園敷地の点検、把握に努め、周辺の環境改善に取り組んでいる。</p> <p>【物品管理】</p> <p>備品等については、物品台帳を作成し、適正な物品管理に努めている。給食・おやつ食の食材をはじめ必要な物品について、区内近隣業者を優先し購入している。組立型プールを購入し、園庭面積の確保と水遊びの両立を実現した。</p> <p>【業務委託】</p> <p>区直営の時と同様、協定に定める施設設備点検等の外部委託は適切に実施されている。体育指導を委託しているが、業者との指導内容打ち合わせ等は適切に実施されている。</p> <p>【環境配慮】</p> <p>空調の適正温度の設定やこまめな消灯に取り組んでいる。環境に配慮したエコ設備を備えた新しい施設の特徴を活かし、日常の保育の中でも、節電やエコに関する子どもたちへの積極的な声かけを行っており、新たな環境教育の取り組みを実施している。</p>		

④情報管理・危機管理	評価	B 適正
<p>【情報資産保護】</p> <p>情報資産管理のため、パソコン使用においてはセキュリティサーバを活用し、適切な管理がなされ、園内での定期的なバックアップの取得を行っている。職員に対しても、情報資産セキュリティの意識徹底に努めている。利用者の個人情報の取扱いについては、利用者の確認を取るなど、適切な手続きを行っている。</p> <p>【災害対策、危機管理】</p> <p>緊急メール配信システムへの保護者登録率は、ほぼ100%を達成している。また、災害時避難行動についても、状況に応じた避難場所の保護者への周知が徹底されており、その実地確認も行っている。</p>		
⑥交流・改善	評価	A 優良
<p>【地域等との関わり】</p> <p>都営団地の入居が順次進むなか、団地自治会との連携や、小中学校、高齢者施設、療育施設など多岐に渡る機関との交流を積極的に進めている。また、地域の社会福祉を担うべく、都営団地の中の施設として住民を園行事に招待するなどの交流も進めている。</p> <p>【苦情処理】</p> <p>地元町会長や青少年地区委員会会長へ苦情処理第三者委員を委嘱している。また、今年度は玄関に「お問い合わせファイル」を設置し、苦情情報を開示している。地域活動を通して、保育園への理解をいただくよう努めている。</p>		
⑥利用者処遇	評価	A 優良
<p>【処遇】</p> <p>「子ども主体の保育」を柱に、子どもの視線で保育を見直していこうとの保育姿勢が園長、主任を中心に各職員に伝えられている。幼児クラスは各保育室に炊飯器を置き、ご飯を炊いている。年長児は自分でご飯をよそって食べる等食育にも熱心に取り組んでいる。保育日誌には主任、保育リーダーからのコメントが丁寧に記載されており、保育士のやる気に繋がっている。保育記録、行事記録とも評価反省を含め適切に記録されている。</p> <p>【健康管理】</p> <p>毎月の保健給食会議にてエビペンの使い方、座薬の入れ方、嘔吐の処理方法等を看護師が指導しスキルの共有化が図られている。</p>		
⑦給食	評価	B 適正
<p>【衛生】</p> <p>食品衛生責任者がその役割と責任を自覚し、調理従事者の衛生状態をチェックリストにより毎日適切に管理している。</p> <p>調理室及び調乳室については、衛生的な環境を整備・維持している。</p> <p>【献立】</p> <p>栄養士を複数人配置し、児童の体づくりを基本とした給食の提供に取り組んでいる。これまで法人が培ってきた食育献立を活かす給食を展開し、子どもたちに調理を見せるなど数々の工夫により子どもたちの食べる意欲を引き出している。</p>		

③環境整備	評価	B 適正
<p>【利用者環境の整備】</p> <p>子どもの力を引き出す保育に合わせ、園舎内外に、子どもの心に寄り添う空間づくりの工夫が凝らされている。自由遊びを通して豊かな経験が得られるよう、また、好奇心・探究心が育つような環境整備に努めている。</p> <p>【事故対応】</p> <p>各種対応マニュアルは適切に整備され、区との連携のあり方についても徹底されている。怪我や事故の予防のため、事例を踏まえ、職員会議で全員へ周知する取り組みを行っている。</p>		
④会計	評価	B 適正
<p>【経理規定】</p> <p>会計経理帳簿作成の担当が専任され、支出管理者である施設長の確認のもと、小口現金出納簿を作成し、適切に管理している。施設保管限度額と、1件当たりの支出限度額が経理規定に定められており、規定に基づいた処理がされている。</p> <p>【契約・支出入等の処理】</p> <p>2万円以上の支出については、稟議書を作成し、理事長決裁で、法人本部で処理を行っている。高額な契約については、複数業者から見積もり合わせをしている。稟議書は枝番で管理しており、年度末には本部と園で処理に漏れがないか確認をとっている。小口現金以外の支払い処理については、法人本部で一括して行っている。会計書類(仕訳票・契約書・請書・請求書・納品書・領収書等)は、適切に整理・保管がされている。</p> <p>【現金等の管理】</p> <p>園で保管する現金については、厳重な管理のもと適正に行われている。小口現金については、現金の異動がある度、金種表にて確認している。また、領収書は個別に管理され、すべて決裁がとられている。</p>		
5. 総合評価	評価	B 適正
<p>【総合評価】</p> <p>全体として、良好なサービスが提供されている。区直営時に比べ、2時間延長保育等の特別保育を実施するなど、良好に実施していることは評価できる。</p> <p>引継後2年目に入り、地域との交流の幅も増え、活動を通し信頼関係の築きが伺える。保護者との交流も、日々の関わり以外に定期的な交流の場を設け、より良い関係構築に努めている。保育環境においては、スペースを利用してお店屋さんごっこができるようにする等工夫している。異年齢交流の場にもなっており、園舎を上手く活用している。</p> <p>【今後の方針、改善方策】</p> <p>地域交流については様々な活動を行ってきており、今後も引き続き取組みつつ、より活動の幅が広がるよう期待したい。また、昨年度の引継保育から、今後は法人のノウハウを積極的に取り入れてもらい、より質の高い保育サービス並びに研修等の充実に努めてもらいたい。</p>		